

厚生常任委員会

資料

令和2年12月3日(木)

病院局

目 次

【議案】

- I 議案第3号
「令和2年度宮崎県立病院事業会計補正予算（第2号）」の概要 … 1頁
- II 議案第12号
損害賠償額の決定について … 5頁

【その他報告事項】

- III 県立病院事業の令和2年度上半期の業務状況 … 6頁
- IV 県立宮崎病院の停電に係る経過等について … 13頁
- V 県立宮崎病院再整備及び感染症対策に係る整備について … 18頁
- VI 県立病院料金等規程の一部改正について … 22頁
- VII 新たな経営計画の策定及び経営形態の検討について … 23頁

I 令和2年度宮崎県立病院事業会計補正予算（第2号）の概要

1 補正の理由

新型コロナウイルス感染症対応に伴う必要な費用について、国の交付金事業を活用して、所要額を補正するもの。

2 補正の背景（新型コロナウイルス感染症への対応状況と病院経営への影響）

(1) これまでの受入状況

(R2. 11. 29現在)

病院名	確保病床数	累計受入数	現在受入数
宮崎病院	7床（感染）	59人	7人
	10床（一般） 計 17床		
延岡病院	4床（感染）	30人	0人
	10床（一般） 計 14床		
日南病院	4床（感染）	10人	0人
	6床（一般） 計 10床		
合計	15床（感染）	99人	7人
	26床（一般） 計 41床		

(2) 病院経営への影響

患者を受け入れる病床や対応する看護スタッフを確保するための空床確保や、予約患者の受入制限等を行ったことに伴う患者数の減少が経営に大きな影響を及ぼしている。

① 患者動向

昨年度同期比で、入院患者数は2割程度の減少、外来患者数は1割程度の減少となっている。

(単位：人)

		入院患者			外来患者			合計
		4月～6月	7月～9月	計	4月～6月	7月～9月	計	
宮崎病院	R1年度	36,404	38,376	74,780	42,140	43,571	85,711	160,491
	R2年度	28,223	28,357	56,580	36,001	36,591	72,592	129,172
	増減数	-8,181	-10,019	-18,200	-6,139	-6,980	-13,119	-31,319
	増減率	-22.5%	-26.1%	-24.3%	-14.6%	-16.0%	-15.3%	-19.5%
延岡病院	R1年度	28,068	27,497	55,565	24,976	25,558	50,534	106,099
	R2年度	24,018	24,471	48,489	22,311	23,028	45,339	93,828
	増減数	-4,050	-3,026	-7,076	-2,665	-2,530	-5,195	-12,271
	増減率	-14.4%	-11.0%	-12.7%	-10.7%	-9.9%	-10.3%	-11.6%
日南病院	R1年度	20,757	20,279	41,036	22,464	22,627	45,091	86,127
	R2年度	16,086	16,185	32,271	18,974	20,489	39,463	71,734
	増減数	-4,671	-4,094	-8,765	-3,490	-2,138	-5,628	-14,393
	増減率	-22.5%	-20.2%	-21.4%	-15.5%	-9.4%	-12.5%	-16.7%
合計	R1年度	85,229	86,152	171,381	89,580	91,756	181,336	352,717
	R2年度	68,327	69,013	137,340	77,286	80,108	157,394	294,734
	増減数	-16,902	-17,139	-34,041	-12,294	-11,648	-23,942	-57,983
	増減率	-19.8%	-19.9%	-19.9%	-13.7%	-12.7%	-13.2%	-16.4%

② 収益動向（調定額ベース）

入院収益は、患者数の減少により、昨年度同期と比較して1割程度減少している。
外来収益は、昨年度同期と比較し微減となっている。

（単位：千円）

		入院収益			外来収益			合計
		4月～6月	7月～9月	計	4月～6月	7月～9月	計	
宮崎病院	R1年度	2,233,798	2,385,043	4,618,841	833,371	896,261	1,729,632	6,348,473
	R2年度	1,904,967	1,918,583	3,823,550	870,864	868,702	1,739,565	5,563,115
	増減額	-328,830	-466,460	-795,291	37,493	-27,559	9,933	-785,358
	増減率	-14.7%	-19.6%	-17.2%	4.5%	-3.1%	0.6%	-12.4%
延岡病院	R1年度	1,888,896	1,940,389	3,829,284	608,566	673,250	1,281,816	5,111,100
	R2年度	1,798,343	1,885,359	3,683,701	614,548	631,956	1,246,504	4,930,205
	増減額	-90,553	-55,030	-145,583	5,983	-41,294	-35,312	-180,894
	増減率	-4.8%	-2.8%	-3.8%	1.0%	-6.1%	-2.8%	-3.5%
日南病院	R1年度	1,030,295	966,974	1,997,269	290,567	342,890	633,456	2,630,726
	R2年度	814,519	847,662	1,662,182	293,549	324,574	618,123	2,280,305
	増減額	-215,776	-119,312	-335,088	2,982	-18,316	-15,334	-350,421
	増減率	-20.9%	-12.3%	-16.8%	1.0%	-5.3%	-2.4%	-13.3%
合計	R1年度	5,152,989	5,292,406	10,445,394	1,732,503	1,912,401	3,644,904	14,090,299
	R2年度	4,517,829	4,651,604	9,169,433	1,778,960	1,825,232	3,604,192	12,773,625
	増減額	-635,159	-640,802	-1,275,961	46,457	-87,169	-40,712	-1,316,674
	増減率	-12.3%	-12.1%	-12.2%	2.7%	-4.6%	-1.1%	-9.3%

【参考】過去3か年の伸び率（平均）

2.2%

10.5%

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しないことがある。

3 補正の内容

(1) 空床確保

新型コロナウイルス感染症患者受入れのための入院病床の確保等に対して、国の交付金を受け入れるもの。今後の感染拡大を見込み、9月補正に追加して補正する。

- ・ 国の交付金受入額 2,182,266千円（収益的収入）
（9月補正分との合計 3,694,402千円）

※ 入院収益の減収額に同額を計上（収益的収入）

(2) 特殊勤務手当（危険手当）

新型コロナウイルス感染症への感染リスクがある中で業務に当たっている職員に対し、国の交付金を活用して特殊勤務手当（重症患者に接して行う作業4千円、患者に接して行う作業等3千円）を支給するもの。今後の感染拡大を見込み、補正する。

- ・ 事業費 69,611千円（収益的収支）

※ 9月補正分との合計 102,059千円

(3) インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症疑い患者受入体制確保

インフルエンザ流行期においても、新型コロナウイルス感染症疑い患者受入れが行えるよう、国の交付金を活用して医療機器を整備するため、補正するもの。

- ・ 事業費 70,000千円（資本的収支）

○ 収益的収入及び支出の補正

病院事業収益のうち入院収益を減額し、一般会計負担金を増額するとともに、病院事業費用に新型コロナウイルス感染症対応に伴う必要な費用を計上する。

(単位：千円)

科 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
病院事業収益	37,011,695	69,611	37,081,306	
医業収益	30,097,600	△2,182,266	27,915,334	
入院収益	21,335,583	△2,182,266	19,153,317	(1)空床確保
医業外収益	5,888,952	2,251,877	8,140,829	
一般会計負担金	3,777,215	2,251,877	6,029,092	(1)空床確保 (2)特殊勤務手当
病院事業費用	36,730,896	69,611	36,800,507	
医業費用	35,438,810	69,611	35,508,421	
給与費	17,183,751	69,611	17,253,362	
その他手当	3,942,487	69,611	4,012,098	(2)特殊勤務手当
収 支 残	280,799	0	280,799	

○ 資本的収入及び支出の補正

資本的収入のうち一般会計負担金を増額し、資本的支出に新型コロナウイルス感染症対応に伴う必要な費用を計上する。

(単位：千円)

科 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
資本的収入	17,252,669	70,000	17,322,669	
補助金	0	70,000	70,000	(3)インフルエンザ流行期における受入体制確保
資本的支出	18,894,854	70,000	18,964,854	
建設改良費	15,515,552	70,000	15,585,552	
資産購入費	1,701,575	70,000	1,771,575	
医療器械購入費	1,520,283	70,000	1,590,283	(3)インフルエンザ流行期における受入体制確保
収 支 残	△1,642,185	0	△1,642,185	

4 効果

新型コロナウイルス感染症患者受入れのため、入院病床や看護スタッフ等の受入体制を安定した経営のもと確保するとともに、高度かつ適切な医療を提供するための必要な設備整備が図られる。

また、困難な状況の中で業務に従事する県立病院の医療従事者等の処遇を適切に行うことで、県民への継続的・安定的な医療の提供に資する。

損害賠償の額の決定について

1 損害賠償の概要

県立宮崎病院を受診した男性患者（当時40歳代）に対する医療上の事故（頭部CT検査の遅れ）により後遺症の程度が増したことについて、損害賠償に関する和解が整ったもの。

2 事故の概要（経過）

平成30年	3月	1日	患者が自宅階段から転落
	3月	2日	手首骨折により県立宮崎病院整形外科を紹介受診 既往のアルコール依存症とあわせ入院
	3月	4日	手指の震えや嘔吐、不穏行動等が発現し、アルコール離脱 症状と判断し精神科へ転科となったが、 <u>頭蓋内出血の可能性は積極的に疑わず頭部CT検査は行われなかった。</u>
	3月	7日	意識レベルの低下等が見られ、頭部CT検査の結果、脳ヘル ニア、左急性硬膜下血種との診断となり、緊急血種除去術 を行ったが、右同名半盲などの後遺症が残存 手術後、患者家族から病院の過失の有無を問う声あり
	3月	26日	頭蓋骨形成手術施行
	9月	13日	症状固定（後遺症：右同名半盲、高次脳機能障害）の診断

3 事故後の検討状況

- ・ 事故発生後、直ちに病院長に報告、複数回の関係者を含めた院内協議を実施
専門が異なる3名の院外の第三者医師に意見を求め、医学的見解を整理し、弁
護士とも協議
- ・ 令和元年7月1日、過失（注意義務違反）があると判断し、損害賠償を行う方
針を決定。患者及び家族に謝罪後、具体的な損害賠償金額について弁護士を介
して交渉
- ・ 令和2年9月28日、和解仮契約を締結

4 損害賠償について

(1) 損害賠償金額 14,572,075円

(2) 損害賠償の理由

県立宮崎病院の医療行為について過失（注意義務違反）があると判断したため。

5 予算措置

経営管理課予算（雑費）を充当

なお、当該損害賠償金は、病院の加入する病院賠償責任保険から全額補てんされる。

【その他報告事項】

Ⅲ 県立病院事業の令和2年度上半期の業務状況
(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

経営管理課

令和2年度上半期の業務の概況は、次のとおりです。

1 患者の状況

令和2年度上半期における利用患者数は、延入院患者数 137,340人、延外来患者数 157,394人で、前年度同期と比較すると、入院で 34,041人減少、外来で23,942人減少しています。

(単位：人)

区 分	2 年度上半期	元年度上半期	増 減
延入院患者数	137,340	171,381	△34,041
宮崎病院	56,580	74,780	△18,200
延岡病院	48,489	55,565	△7,076
日南病院	32,271	41,036	△8,765
延外来患者数	157,394	181,336	△23,942
宮崎病院	72,592	85,711	△13,119
延岡病院	45,339	50,534	△5,195
日南病院	39,463	45,091	△5,628

2 経理の状況

令和2年度上半期の経理の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支

(単位：千円)

区 分	2 年度上半期	元年度上半期	増 減
病院事業収益	16,333,466	16,741,859	△408,393
入院収益	9,169,433	10,445,394	△1,275,961
外来収益	3,604,192	3,644,904	△40,712
一般会計繰入金	2,456,087	1,527,641	928,446
長期前受戻金	715,485	733,127	△17,642
その他収益	229,958	269,156	△39,198
特別利益	158,311	121,636	36,674
病院事業費用	16,388,881	16,775,273	△386,393
給材費	7,871,504	8,060,642	△189,138
与料費	4,186,400	4,306,811	△120,411
経費	2,150,235	2,226,245	△76,010
減価償却費	1,250,443	1,270,174	△19,730
その他費用	930,298	911,402	18,897
特別損失	0	0	0
純 利 益	△55,415	△33,414	△22,000
宮崎病院	△289,389	△46,516	△242,873
延岡病院	287,175	67,687	219,489
日南病院	△53,201	△54,585	1,384

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

※ 収益、費用ともに実額、年間予算額の2分の1の額又は年間見込額の2分の1の額を計上しています。

※ 一般会計繰入金には、空床確保に係る負担金(756,068千円)を含みます。

(2) 病院別上半期の状況

ア 宮崎病院

① 患者の状況

区 分		2 年度上半期	元年度上半期	増 減
入 院	延患者数 (人)	56,580	74,780	△18,200
	新規患者数 (人)	4,285	5,712	△1,427
	一日平均患者数 (人)	309	409	△100
	患者一人一日当たり入院収益 (円)	67,578	61,766	5,812
	稼働病床利用率 (%)	57.8	76.4	△18.6
	平均在院日数 (日)	12.2	12.1	0.1
	外 来	延患者数 (人)	72,592	85,711
新規患者数 (人)	7,544	11,501	△3,957	
一日平均患者数 (人)	595	708	△113	
患者一人一日当たり外来収益 (円)	23,964	20,180	3,784	

② 収支の状況

区 分		2 年度上半期	元年度上半期	増 減
病院事業収益 (千円)		7,106,620	7,438,752	△332,132
	入院収益	3,823,550	4,618,841	△795,291
	外来収益	1,739,565	1,729,632	9,933
	一般会計繰入金	1,174,477	723,430	451,047
	長期前受金戻入	263,193	242,090	21,102
	その他収益	105,836	124,759	△18,923
	特別利益	0	0	0
病院事業費用 (千円)		7,396,009	7,485,268	△88,259
	給与費	3,674,277	3,782,954	△108,677
	材料費	1,925,812	1,962,191	△36,379
	経費	932,911	918,054	14,857
	減価償却費	516,063	496,207	19,856
	その他費用	346,946	325,862	21,084
	特別損失	0	0	0
純利益 (千円)		△289,389	△46,516	△242,873

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

※ 一般会計繰入金には、空床確保に係る負担金 (383,628千円) を含みます。

イ 延岡病院

① 患者の状況

区 分		2年度上半期	元年度上半期	増 減
入 院	延患者数 (人)	48,489	55,565	△7,076
	新規患者数 (人)	3,759	4,256	△497
	一日平均患者数 (人)	265	304	△39
	患者一人一日当たり入院収益 (円)	75,970	68,915	7,055
	稼働病床利用率 (%)	68.3	78.3	△10.0
	平均在院日数 (日)	12.0	12.1	△0.1
外 来	延患者数 (人)	45,339	50,534	△5,195
	新規患者数 (人)	5,273	6,248	△975
	一日平均患者数 (人)	372	418	△46
	患者一人一日当たり外来収益 (円)	27,493	25,365	2,128

② 収支の状況

区 分		2年度上半期	元年度上半期	増 減
病院事業収益 (千円)		6,085,196	5,992,118	93,078
	入院収益	3,683,701	3,829,284	△145,583
	外来収益	1,246,504	1,281,816	△35,312
	一般会計繰入金	812,524	512,667	299,857
	長期前受金戻入	274,081	289,480	△15,399
	その他収益	68,386	78,871	△10,484
	特別利益	0	0	0
病院事業費用 (千円)		5,798,020	5,924,431	△126,411
	給与費	2,571,822	2,607,141	△35,319
	材料費	1,667,625	1,722,086	△54,461
	経費	737,390	751,105	△13,715
	減価償却費	438,522	460,492	△21,969
	その他費用	382,661	383,607	△946
	特別損失	0	0	0
純利益 (千円)		287,175	67,687	219,489

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

※ 一般会計繰入金には、空床確保に係る負担金(235,786千円)を含みます。

ウ 日南病院

① 患者の状況

区 分		2 年度上半期	元年度上半期	増 減
入 院	延患者数 (人)	32,271	41,036	△8,765
	新規患者数 (人)	1,899	2,436	△537
	一日平均患者数 (人)	176	224	△48
	患者一人一日当たり入院収益 (円)	51,507	48,671	2,836
	稼働病床利用率 (%)	62.8	79.8	△17.0
	平均在院日数 (日)	15.9	16.0	△0.1
	外 来	延患者数 (人)	39,463	45,091
新規患者数 (人)		3,424	4,188	△764
一日平均患者数 (人)		323	373	△50
患者一人一日当たり外来収益 (円)		15,663	14,048	1,615

② 収支の状況

区 分		2 年度上半期	元年度上半期	増 減
病院事業収益 (千円)		3,141,650	3,310,990	△169,339
	入院収益	1,662,182	1,997,269	△335,088
	外来収益	618,123	633,456	△15,334
	一般会計繰入金	469,087	291,545	177,543
	長期前受金戻入	178,212	201,557	△23,345
	その他収益	55,736	65,526	△9,790
	特別利益	158,311	121,636	36,674
病院事業費用 (千円)		3,194,852	3,365,575	△170,723
	給与費	1,625,405	1,670,548	△45,142
	材料費	592,963	622,534	△29,570
	経費	479,934	557,086	△77,152
	減価償却費	295,858	313,475	△17,617
	その他費用	200,692	201,933	△1,241
	特別損失	0	0	0
純利益 (千円)		△53,201	△54,585	1,384

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

※ 一般会計繰入金には、空床確保に係る負担金(136,654千円)を含みます。

(3) 決算の推移

(単位：千円)

年度	宮崎病院		延岡病院		日南病院		事業合計	
	上半期	最 終	上半期	最 終	上半期	最 終	上半期	最 終
H26	△22,965	△187,235	262,494	456,665	△202,479	△351,962	37,050	△82,532
H27	13	272,213	73,780	148,168	△71,011	△194,184	2,782	226,197
H28	241,525	418,592	41,942	147,949	△159,287	△194,703	124,180	371,838
H29	△27,791	△69,085	239,018	263,293	△37,229	△165,097	173,998	29,111
H30	△307,354	△224,457	358,367	489,676	△147,603	△270,373	△96,590	△5,155
R01	△46,516	△739,379	67,687	208,916	△54,585	△122,643	△33,414	△653,106
R02	△289,389	—	287,175	—	△53,201	—	△55,415	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

(4) 資本的収支

(単位：千円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
企 業 債	1,837,600	建設改良費	2,154,839
一般会計負担金	1,143,435	企業債償還金	1,664,803
その他資本的収入	1,800	投 資	1,800
計	2,982,835	計	3,821,443
		収支差引	△838,608

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

(5) 貸借対照表 (令和2年9月30日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負債・資本の部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
固定資産	31,717,495	固定負債	25,574,069
有形固定資産	29,577,797	企業債	22,018,523
土地	4,001,896	リース債務	320,272
建物	55,883,803	引当金	3,235,274
建物減価償却累計額	△38,684,490	退職給付引当金	3,235,274
構築物	1,861,897	流動負債	16,525,113
構築物減価償却累計額	△1,488,300	一時借入金	4,243,300
器械備品	21,731,355	企業債	1,677,497
器械備品減価償却累計額	△16,627,839	リース債務	70,420
車輛	24,130	未払金	1,552,692
車輛減価償却累計額	△21,282	前受金	678,464
リース資産	600,386	引当金	959,449
リース資産減価償却累計額	△219,754	その他流動負債	7,343,292
建設仮勘定	2,515,997	繰延収益	3,507,555
無形固定資産	614,233	長期前受金	41,718,018
電話加入権	1,680	長期前受金収益化累計額	△38,210,463
その他無形固定資産	612,553	負債合計	45,606,737
投資その他の資産	1,525,464	資本金	12,743,396
長期貸付金	37,950	自己資本金	12,743,396
長期前払消費税	1,487,014	剰余金	△6,674,919
その他投資	500	資本剰余金	110,476
流動資産	19,957,720	利益剰余金	△6,785,395
現金預金	3,873,701	前年度未処分利益剰余金	△6,729,980
未収金	4,444,205	当期純利益	△55,415
貸倒引当金	△62,945	資本合計	6,068,477
貯蔵品	225,483		
前払金	4,268,612		
その他流動資産	7,208,663		
資産合計	51,675,214	負債・資本合計	51,675,214

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

(6) 借入金の状況

令和2年9月30日現在では、次のとおりです。

ア 企業債明細表

(単位：千円)

区分 病院名	借入総額	償還額		未償還残高
		当年度	累計	
宮崎病院	9,571,300	426,121	2,045,256	7,526,044
延岡病院	23,435,470	718,571	14,296,900	9,138,570
日南病院	17,623,730	520,111	10,592,324	7,031,406
計	50,630,500	1,664,803	26,934,480	23,696,020

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

イ 一般会計借入金明細表

一般会計借入金はありません。

IV 県立宮崎病院の停電に係る経過等について

経営管理課

1 発生日

令和2年11月2日（月）

2 経過等（別添1参照）

11月2日（月）	13時15分頃	停電発生
	21時40分頃	主電源回復
11月3日（火）	14時00分頃	全ての医療機能が復旧したことを確認し、 救急の受入れを開始

3 患者への影響と対応

影響を受けた患者数		停電後の対応	
外来	診察できなかった患者	49名	再予約受付・診察
検査	検査できなかった患者	38名	再予約受付・検査
会計	診察後支払いが出来なかった者	75名	再診時支払い又は請求書郵送
手術	停電時手術中の患者※	3名	1件は無停電電源装置で手術完了 2件は中断※
	延期	4名	11/9までに手術済み
転院	転院した患者	9名	うち3名、停電復旧後帰院
合計		170名	外来と検査の重複者8名を除く。

※ 中断した手術の内訳

①停電時に麻酔前だったため中断

→ 11/6再手術済み

②無停電電源装置で手術継続したが、電源が喪失したため中断

→ 11/5再手術済み

※ 停電に伴い生じた患者の経済的な負担等については、個別のケースに応じて、病院側の責任を踏まえつつ、真摯に対応していく。

※ 停電時入院中の患者（309名）については、11/2夕食及び11/3朝食を非常食で対応

4 停電の原因（別添2及び3参照）

（1）通常電源の停電

九州電力の電線から病院構内への引き込み線（九州電力の電線から病院地下の電気室までの間）に障害が生じていることが特定された。

障害が生じた原因は、現在のところ、九州電力の電線からの引き込み部分に被覆の破れが確認されており、この部分から雨水が入り込み漏電が発生した可能性が高い。

（2）非常用電源装置の不具合

病院内の重要部門（手術室、ICUなど）では、停電が発生した場合、無停電電源装置（バッテリー式で電力供給の時間は限定的）から電力が供給され、非常用発電装置の起動後は、同装置に自動で切り替わるシステムとなっているが、手術室等で自動的に切り替わらなかった。

① 手動での対応の遅れ

- ・ 常用から非常用電源への切り替えについては、手動での切り替えが正常に行われるかどうか定期的に点検を実施してきており、自動で切り替わらない場合は速やかに手動での切り替えを行うこととしていた。
- ・ 速やかに手動での切り替えを行っていれば手術室等の電源喪失は防げたものであるが、今回は、病院施設に起因する停電で、問題箇所の特定など全館停電の早期解消に注力していたため、手動での切り替えが遅れ、手術室等の電源喪失が生じたものである。

② 点検の実施等について

- ・ 常用から非常用電源に自動で切り替わるかどうかは、電気事業法に基づき病院が定める保安規程により特定の点検を行う必要があるが、手動で確実に切り替わることを確認していたことから、実施していなかった。

5 施設・設備面の対応

（1）停電対策

現在のところ、主電源は予備線を利用して受電しており、今回の劣化箇所を含め、新病院移転までの運用・改修方法を早期に検討し、実行する。

（2）非常用電源の不具合への対策

停電時のマニュアルの改定を行い、非常用電源の確保についての手順を明確にするとともに、非常用発電への切替えがなされない場合は、警報で通知されるようシステムを改良するなど、監視体制を強化した。

（3）その他

改めて病院全体の点検・整備を行うとともに、マニュアルの遵守など非常時の対応の在り方を徹底する。

停電発生後の経過

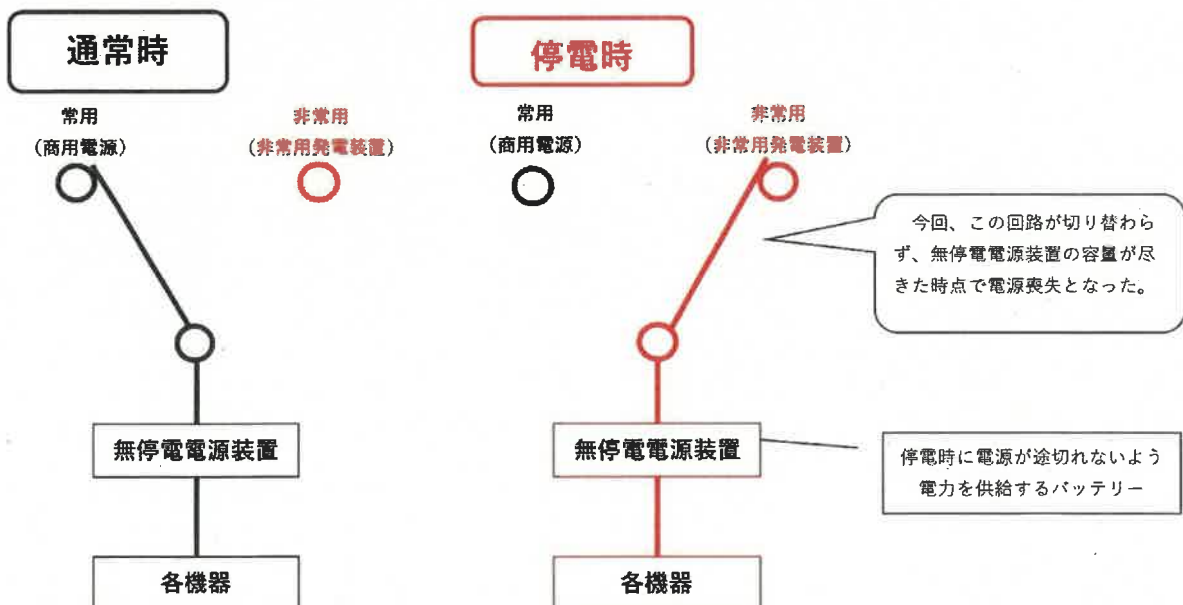
月日	時間	内 容
11/2 (月)	13:15頃	全館停電の発生 (引込電線の不具合発生) ・ 外来の照明、会計システムのダウン ・ 手術室、I C U等は無停電電源装置から電力供給継続
	13:45頃	救急患者の受入れ停止を決定 入院の受入れ中止を決定
	13:55頃	外来の中断を決定、会計を後日請求とし、帰宅を依頼
	14:55頃	無停電電源装置 運転停止 手術室、I C U等 電源喪失 (自動切替の不具合)
	15:00頃	手術室、I C U等に備蓄発電機を設置
	15:40頃	手動により非常用電源の回復
	19:20頃	引込電線の付け替え工事完了
	21:40頃	停電の回復 以降、医療機能の正常動作等の確認
11/3 (火) 休日	午前中	同上
	14:00頃	全ての医療機能が復旧したことを確認し、救急の受入れを開始

停電原因箇所の写真

向かって左側が県立宮崎病院



受電系統図 (重要機器)



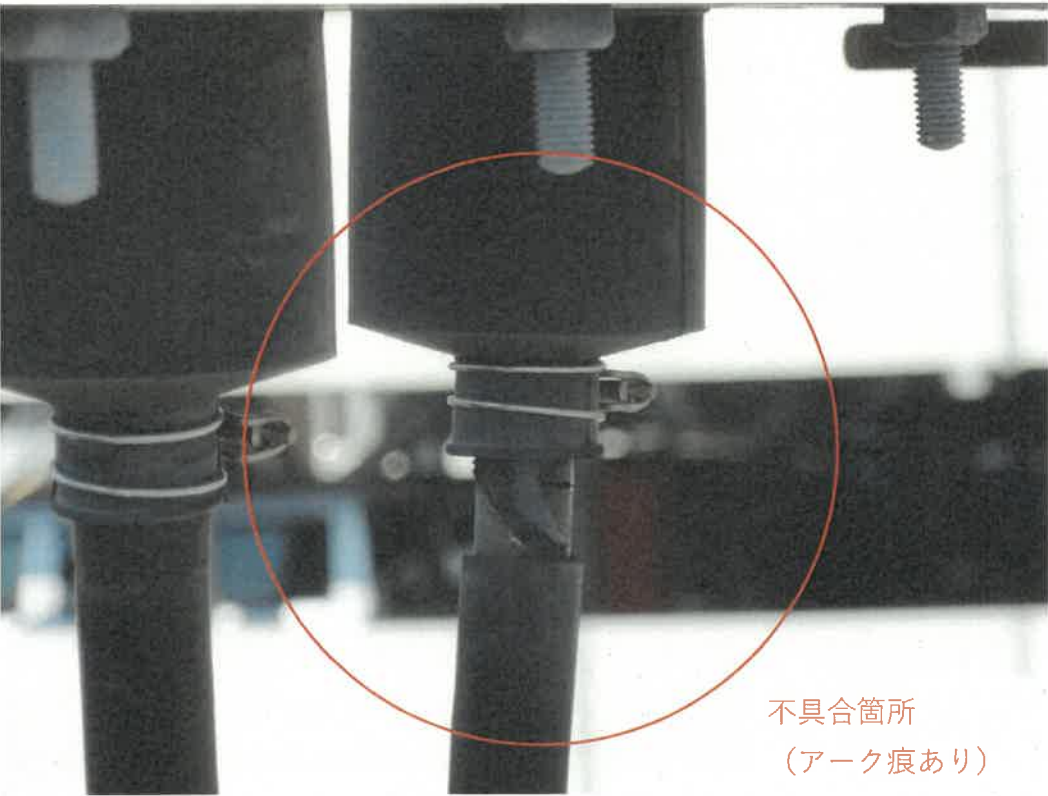
停電原因箇所拡大写真

主任技術者外観目視点検画像（令和2年11月4日実施）



不具合箇所

図1 本線用PAS接続箇所



不具合箇所
(アーク痕あり)

図2 被覆はがれ箇所（拡大図）

V 県立宮崎病院再整備及び感染症対策に係る整備について

経営管理課 県立病院整備推進室

1 県立宮崎病院再整備事業の状況

(1) 新病院建設状況

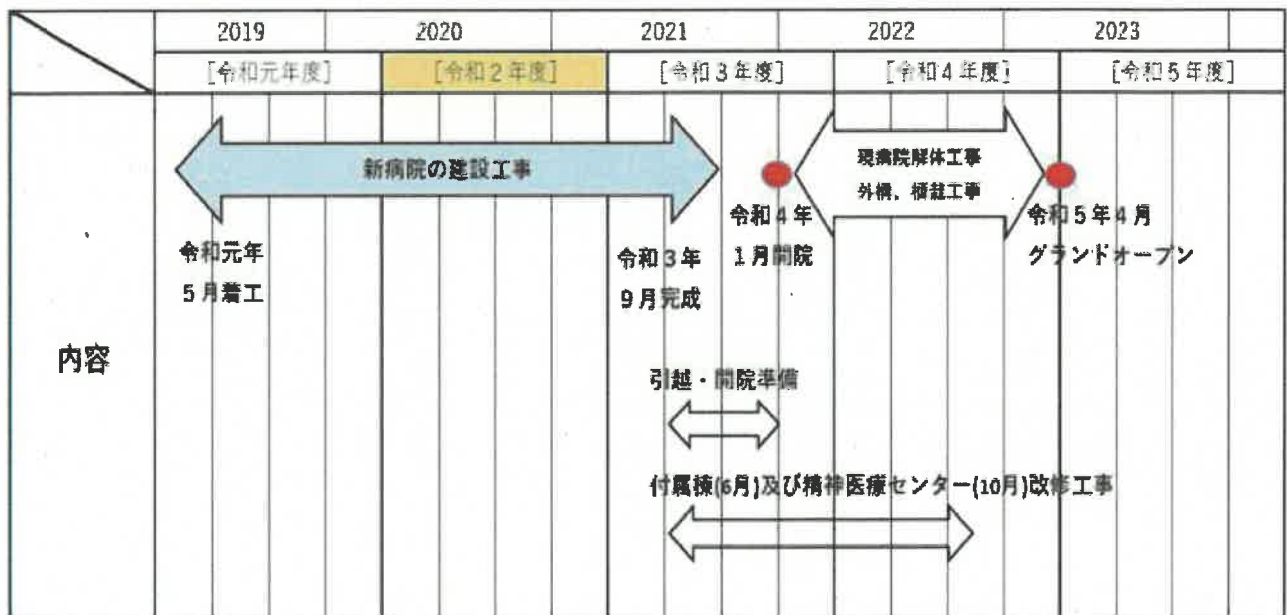
現在の工程は、最上階までの鉄骨の建方がほぼ完了し、外部では外壁工事や建具設置工事を行っており、内部では、床の配筋とコンクリート工事や間仕切壁の設置、そして設備工事として、電気や給排水衛生、空調等の配管工事を行っている。

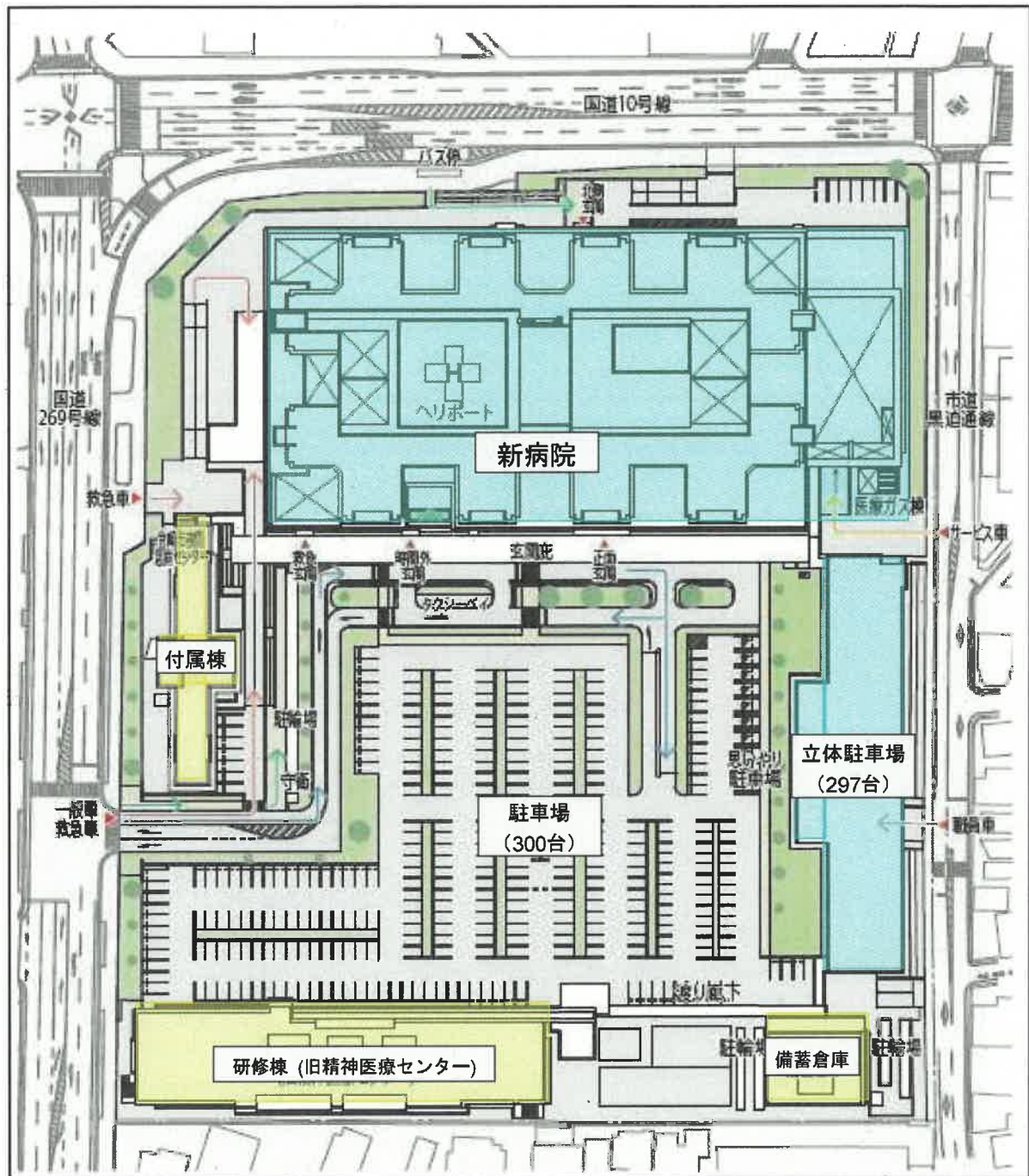
進捗率としては、令和2年10月末時点で、建設主体工事の進捗率は42.5%、その他の設備工事を加えた発注工事全体では29.0%である。

(2) 今後のスケジュール

- 令和3年 6月 付属棟の改修工事に着手
- 9月 新病院建設工事の完了
- 10月 精神医療センターの改修工事に着手
- 令和4年 1月 新病院の開院
- 2月 現病院の解体工事、外構工事等に着手
- 令和5年 4月 新病院グランドオープン

県立宮崎病院整備スケジュール





再整備完了配置図

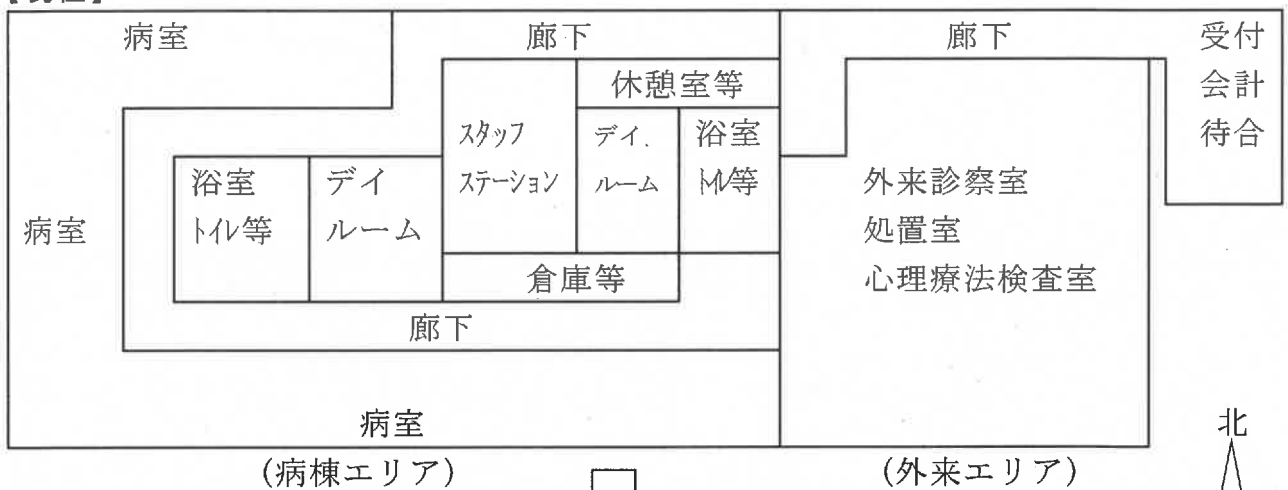
2 付属建物の機能再編

(1) 精神医療センター

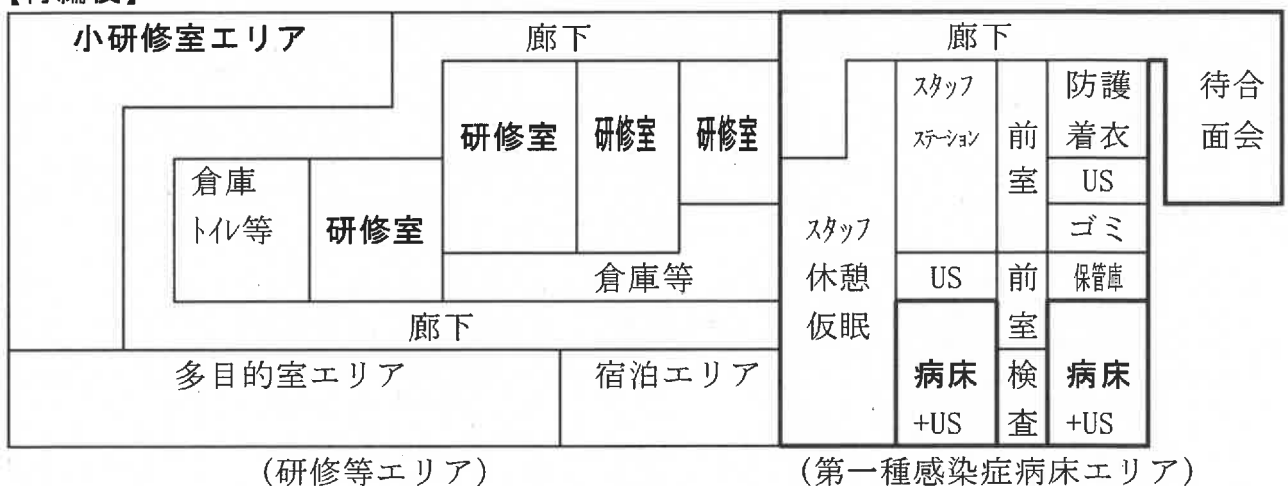
これまで精神医療を担ってきたセンター機能については、新病院の整備に合わせ、4階に移転設置し、身体合併症のある精神疾患患者の他診療科との連携向上を図ることとしており、センターの建物は県下の医療従事者のための研修施設として機能が発揮できる大中小の研修スペースに整備するとともに、建物の一部を第一種感染症対応施設として整備する。

○研修棟(現精神医療センター) (2階) 再編案

【現在】



【再編後】



(2) 付属棟

付属棟については、看護学生控室、委託業者控室、宮崎市が運営する夜間急病センター小児科等が配置されており、夜間急病センター小児科の機能は今後も残すこととし、院内保育施設や職員仮眠室等を整備する。

3 感染症対策に係る追加整備概要

これまでの新型コロナウイルス感染対応の状況等を踏まえ、再編整備に伴い新たに感染症対策の整備を追加する。

(1) 新病院

感染拡大期には、第二種感染症病床のある内科病棟、救急病棟、小児病棟の一部を感染防御ができる区画として扉やパーティションの設置が可能な設備を整備し、患者収容と診療が可能な医療体制を計画する。

(2) 研修棟（現精神医療センター）

通常は、県下の医療従事者のための研修施設として機能が発揮できる大中小の研修スペースを整備するが、大規模災害時、感染拡大時には、研修エリアを診療機能への速やかな転用が図れるように医療設備や通信設備等を整備する。

VI 県立病院料金等規程の一部改正について

経営管理課

1 改正の理由

県立宮崎病院が、令和2年11月12日付けで地域医療支援病院に承認されたことに伴い、県立病院料金等規程（平成18年病院局企業管理規程第12号）における初診加算料及び再診加算料について、所要の改正を行う。

○ 地域医療支援病院

他の医療機関から紹介された患者に対する医療の提供や地域における救急医療の確保、地域の医療機関との医療機器の共同利用、地域の医療従事者に対する研修等、かかりつけ医を支援する病院として重要な役割を担う病院で、都道府県知事から承認を得る必要がある。

○ 初診加算料・再診加算料

病院と診療所の機能分担を図る観点から、紹介状を持たずに受診した患者に対し、病床数が200以上の病院が徴収することができる初診・再診に係る加算料（緊急その他やむを得ない事情がある場合等を除く。）。

一定規模以上の地域医療支援病院には、厚生労働省令等により、初診加算料及び再診加算料の徴収を下記のとおり義務付けられている。

(1) 省令等で定められた徴収額

- ・ 初診加算料 医師による場合 5,000円以上
- ・ 再診加算料 医師による場合 2,500円以上 など

(2) 県立病院への省令等の適用状況

	許可病床数	地域医療支援病院の承認	省令等の適用
県立宮崎病院	535床	R2.11.12 承認	今回適用
県立延岡病院	410床	H18.11.28 承認済み	適用済み
県立日南病院	281床	H30.7.18 承認済み	適用済み

2 改正内容

県立宮崎病院の初診加算料及び再診加算料を、以下のとおり既に適用を受けている県立延岡病院及び県立日南病院と同額に改正する。

		現行	改正案(延岡病院及び日南病院と同額)
初診加算料	医師による場合	3,055円	5,093円
	歯科医師による場合	1,833円	3,055円
	分べん等	2,778円	4,630円
再診加算料	医師による場合	—	2,546円
	歯科医師による場合	—	1,527円
	分べん等	—	2,315円

3 施行期日（料金改正日）

令和3年2月1日

Ⅶ 新たな経営計画の策定及び経営形態の検討について

経営管理課

1 概要

新たな経営計画については、今年度中に策定することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響等に伴い、経営計画策定に係る国の「新公立病院改革ガイドライン」の発出が延長されたこと等に伴い、今年度中の策定を見送ることとした。

2 今後の対応

国の「新公立病院改革ガイドライン」の発出時期は現時点で未定であるが、発出後直ちに策定できるよう、現計画の現状分析はもとより今後の経営方針等についても準備を進めていくこととする。

(参 考) 令和2年4月28日 厚生常任委員会資料

V 新たな経営計画の策定及び経営形態の検討について

1 概要

県立病院の経営に当たっては、「宮崎県病院局」を設置した平成18年度以降、「宮崎県病院事業中期経営計画」や「宮崎県病院事業経営計画2015」等を策定し、良質な医療の提供と経営の健全化に取り組んできている。

※ これまでの経営計画

- ① 「宮崎県病院事業中期経営計画（計画期間：平成18～22年度）」
- ② 「第二期宮崎県病院事業中期経営計画」（計画期間：平成23～25年度）
→ 平成25年度決算で19年ぶりに黒字を達成
- ③ 「宮崎県病院事業経営計画2015」（計画期間：平成27～31年度）」
- ④ 「宮崎県病院事業経営計画2015（改訂版）」
→ 国の新たな公立病院改革ガイドラインを踏まえ、平成28年度に改訂（計画期間：平成27～32年度（令和2年度））
→ 短期集中的な収支改善を図るため、平成30年11月に「集中改善プロジェクト」を策定

現計画が令和2年度で終了することから、県立病院のあるべき姿や方向性、さらにはふさわしい経営形態について検討を行い、新たな経営計画を策定する。

2 今後の対応（予定）

現計画の評価を行うとともに、県立病院の果たすべき役割と機能を踏まえつつ、県立病院ごとの課題や経営目標、具体的取組について検討を行い、今年度中に新たな経営計画を策定する。

併せて、県立病院の経営形態についても検討を行う。